



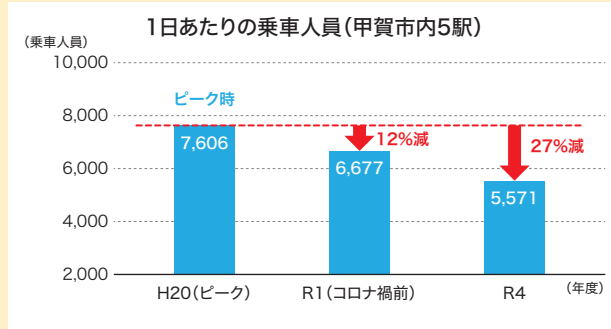
どうなる？ 草津線



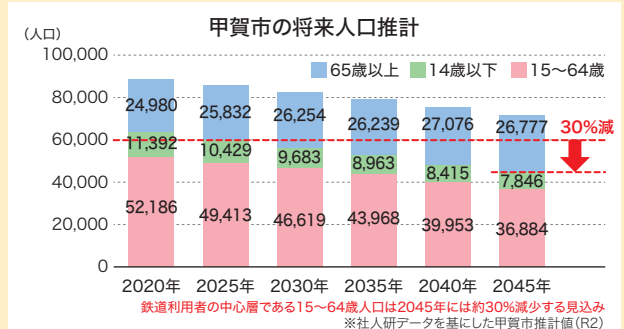
草津線は、通勤・通学など、私たちの日常の移動手段であるとともに、まちづくりにも重要な役割を果たしていますが、人口減少やコロナ禍により、利用者が減少しています。

交通事業者では生き残りをかけ、減便などのサービスの見直しが実施されています。将来のためにも草津線を地図から消すわけにはいきません。一人ひとりができることを共に考え、行動に移しませんか。

■ データでみる草津線の現状



⇒草津線市内5駅の利用者は、H20年度をピークに減少傾向にあり、R4年度では約27%も減少しています。



■ 輸送密度

草津線(貴生川～柘植)の輸送密度(平均通過人員)は県内JR西日本路線の中で最も低い水準となっています。

JR西日本は、輸送密度が2,000人を下回る路線については、今後のあり方について検討するとの考えを示しています。

「貴生川～柘植」は2,166人で、ギリギリ!!!

路線	区間	輸送密度
東海道線	(京都～米原)	100,979
湖西線	(山科～近江塩津)	29,155
草津線	(草津～貴生川)	15,523
北陸線	(米原～近江塩津)	9,688
草津線	(貴生川～柘植)	2,166

草津線が不便になったり、無くなったら困ります・・・

- 草津線がなくなったら登校できず、下宿や転校を考えないといけいない(大津へ通学する高校生)
- 1時間に1本では、会議終了時間によっては、出張帰りが遅くなる(会社員)
- 自転車では1時間以上かかるので親に送迎してもらわないと登校できない(市内高校生)

市内高校に通う生徒の約40%が鉄道を利用しています!



私たちにできることは・・・

■ 鉄道利用者割合

通勤通学で鉄道を利用する市民の割合は、約10%で県平均の半分しかありません。逆に言えば、「利用していない人」が多く、まだまだ利用者を増やせる伸びしろがあると言えます!

自治体名	鉄道利用者割合	自治体名	鉄道利用者割合
大津市	36.00%	高島市	13.90%
草津市	26.70%	彦根市	13.30%
守山市	23.20%	米原市	12.70%
野洲市	23.00%	湖南市	10.90%
栗東市	20.60%	東近江市	10.70%
滋賀県平均	20.20%	甲賀市	10.10%
近江八幡市	17.50%	長浜市	7.90%

みんなで挑戦! 利用者倍増大作戦!

例えば、市民1人1人が、草津線を月1回利用すると...

草津線の乗車人員は、なんと現在の2倍になります!

普段は、自家用車で通勤 → 月に1回、ノーマイカーデー! 帰りは、寄り道して楽しくお酒!

普段は、電車に乗らない! → 市ホームページからお得な情報をGETして、月に1回おでかけ!

市ホームページや草津線利用促進プロジェクト公式Instagramでは、鉄道沿線のイベントやおすすめスポットのほか、利用者数データなど、たくさんの情報を掲載しています。

市ホームページ ▶ 草津線利用促進プロジェクト ▶ 公式Instagram @KUSATSU.LINE.ALLIANCE



● 問合せ: 公共交通推進課 Tel 69-2215 Fax 63-4601